

領域	専門分野Ⅱ	授業科目	母性看護学概論	単位(授業時間/時間数)	1(14/15)
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業回数	7回
担当講師名	専任教員		講師所属	福岡水巻看護助産学校	
特記事項	実務経験のある教員による科目			臨床(病院)での看護師の実務経験をふまえて臨床に即した授業・演習を行なう	

授業のねらい

母性看護学は、母子と家族および女性を看護の対象とし、ライフステージ各期における健康の支援と看護援助について考え学ぶ学問である。リプロダクティブヘルス/ライツの観点から、身体的・心理的・社会的側面に着目し、女性の健康課題と看護のニーズを考えさせたい。また母性に関する話題を通して、生命及び性に関わることへの興味関心を高め、看護実践の動機付けとしたい。

授業目標

1. 母性看護の基盤となる概念について理解できる。
2. 女性のライフステージ各期における健康上の課題と看護ニーズを理解できる。
3. 母性看護の役割と課題を理解できる。

授業概要

1. 母性看護の概念
2. 母子の健康生活と法律・制度
3. 性と生殖の機能のメカニズム
4. 母性看護に必要な看護技術
5. 女性のライフステージ各期における看護
6. リプロダクティブヘルスケア

【担当からのメッセージ】

みなさんは女性の健康、性の健康について考えたことがありますか？母性看護学概論では、性と生殖の健康を考えることを通し、自分自身の身体に興味を持ち、命と健康について考える力を養って欲しいと思います。またこの授業を通して母性看護に興味を持てるといいですね。

授業の進め方

講義、グループワーク

教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔1〕母性看護学概論(医学書院)

参考図書

国民衛生の動向(厚生統計協会)

評価方法

終講時 客観式テスト(100点)

試験時間は時間数に含む。